



一般社団法人日本商環境デザイン協会
Japan Commercial environmental Design association

<http://www.jcd.or.jp/>

〒101-0021 東京都千代田区外神田 2-1-6 外神田会館 101 / TEL:03-5207-6707

JCD

<http://www.jcd.or.jp/information/top.html>

WHAT IS JCD ? JCD/ 一般社団法人日本商環境デザイン協会は、1961年に創立後 1963年に法人として設立された社団法人店舗設計家協会を前身としています。1964年の東京オリンピックの前年です。成長社会を背景に、商環境の質的向上が都市に求められた時代でした。その後、60年代初頭から今日に至るまでに、日本および世界の社会状況は大きく変化しました。JCDも時代の動きの中で変化してきましたが、商環境デザインの職能領域を確立し、デザインの文化的価値を高め、社会に貢献するというJCDの目的は変わっておりません。その目的を達成するために、大きな変化の波をかぶりつつも、むしろ時代を牽引するような活動を続けてきました。

■デザインを発見する

国際デザインアワード：JCD デザインアワード（1973～）
製品デザインの奨励：JCD プロダクトオブザイヤー（2007～）

■デザインを伝える

商環境デザイン界の転換期にはじまったシンポジウム：SECTION（1993～）
クリティックとしての機関誌発行：SHOKANKYO（1972～）

■デザインと教育をつなげる

小中学校デザイン出前授業：Soda（2003～）

■デザインを世界の中で位置づける

都市間交流型国際デザインイベント：East Gathering（2010～）
APSDA（アジア太平洋 12 カ国の空間デザインアライアンス）参加

■デザインをリンクさせる

関連団体との連携事業：空間デザイン機構 / 年鑑刊行（1974～）、KU/KAN 賞（2005～）
全国支部活動：デザイン展、セミナー開催、シンポジウムなど

JCD はデザイナーの団体です。インテリアデザイナー、建築家、空間演出デザイナー、照明デザイナー、グラフィックデザイナーなどによって構成されています。アトリエ事務所であったり、組織設計事務所であったり、ゼネコンの社員であったり、所属も様々です。こうした多岐にわたる個人が国内外のデザイナーと交流し、デザインの視野を広げる場として JCD は機能しています。デザインに対する新しい知識を得たい。時代を先導するデザインシーンに触れたい。自分の成果を問い、発表したい。高い評価を得たい。社会に貢献したい。JCD は、そんなキャリアデザインを応援します。

Net Work
ネットワーク

<http://www.jcd.or.jp/zenkoku/top.html>
<http://www.apsda.net/>

全国支部



海外ネットワーク

APSDA Asia Pacific Space
Designers Alliance
アジア・パシフィック・スペースデザイナー団体連合

China Building Decoration Association
Chinese Society of Interior Designers
Design Institute of Australia
Designers Institute of New Zealand
Hong Kong Interior Design Association
Indonesian Society of Interior Designers
Institute of Indian Interior Designers (IIID)
Interior Design Confederation Singapore

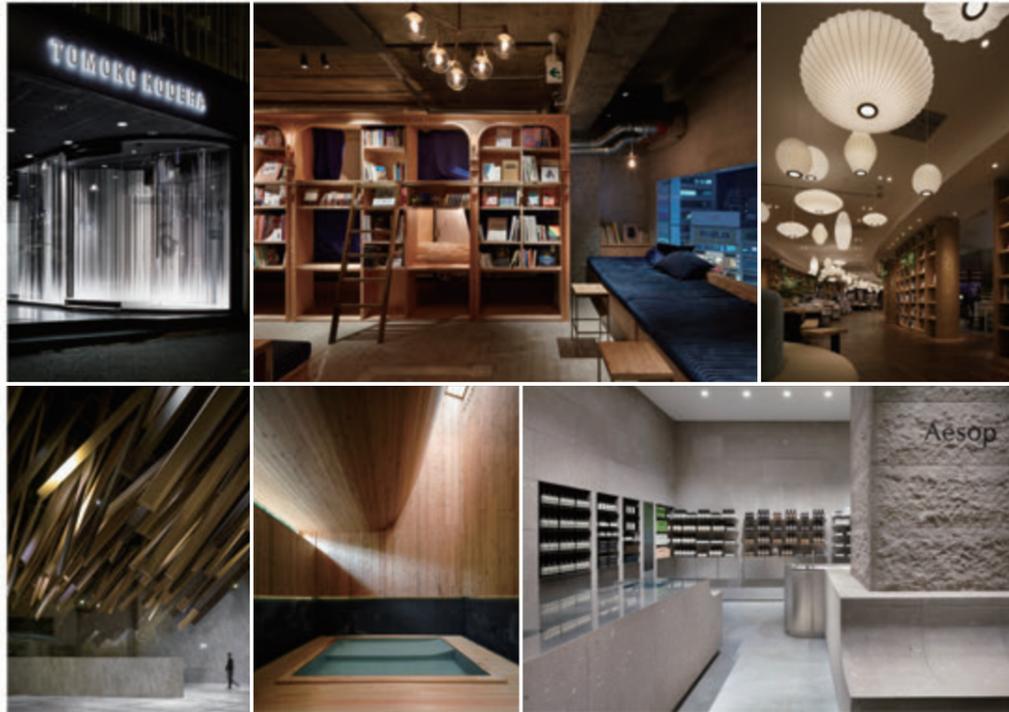
Japan Commercial Environmental Design Association
Japan Interior Designers Association
Korean Society of Interior Designers
MIID (Malaysian Institute of Interior Designers)
Philippine Institute of Interior Designers
Shenzhen Association of Interior Designers
Thailand Interior Designers Association

Design Competition
デザインコンペティション

http://www.jcd.or.jp/designaward_2016/index.html
http://www.jcd.or.jp/productoftheyear_2016/index.html

JCD INTERNATIONAL DESIGN AWARDS

JCD デザインアワードは、商環境を軸とした「空間デザイン」の価値と可能性を広く知ってもらい、社会に不可欠なデザインジャンルがあることを浸透するために始められました。1974年以降、多様な視点をもったユニークな審査員メンバーによって、その時代の空間デザインの価値を見いだしてきました。審査を公開し、近年では海外からの応募を募っています。こうしたオープンなプログラムによって、海外メディアからの取材、日本の建築アカデミズムからの応答などが増え、現在では日本の空間デザインの最前線の位置を占めています。



JCD PRODUCT OF THE YEAR

JCD PRODUCT OF THE YEAR は、空間デザインに不可欠な要素＝製品、マテリアルの優れた事例を選ぶことで、日本のデザインをバックアップすることを目的としています。驚く程の日本の技術スキルが産出し、その年度に販売されている製品から、デザイン、機能、エコロジカル性、ユニバーサル性、アイデア、革新性などの観点をふまえ、JCDの会員が選出します。



Activities
活動

<http://www.jcd.or.jp/section/index.html>
<http://www.jcd.or.jp/shokankyo/index.html>

シンポジウム「SECTION」

デザインシンポジウム「SECTION」は1993年から開催しています。日本のバブル崩壊直後で、商環境デザイン界にとっても困難な季節でした。時代の断面に切り込み、次の時代を測定するといった気分での出発でしたが、2016年時点で57回目の開催となり、空間デザインの貴重なアーカイブとなっています。これまでたくさんのデザイナーや建築家、他領域のクリエイター、プロデューサーをお招きし、空間デザインを基本テーマに、デザインの現在や未来について語り、議論をしてきました。デザインを縦横無尽に断面化し、時代を映す空間デザインとは何かを検証し、発信していきます。



国際交流「East Gathering」

JCD では国内の活動だけでなく、海外のデザイナーとの交流を通じて日本のデザインを世界につなぐ活動を行っています。6年前から東アジアのインテリアデザイン団体とのセミナーや交流のイベント＝East Gathering＝EGを開催してきました。東京、香港、ソウルを何度も巡回したのですが、今年(2016年7月)は台湾の台北で実行です。東京、香港、台北のインテリアデザイナーの集まりを通して、日本のデザインの粋を解錠し、デザインの今を知る、感じる、広げる、良い機会になる筈です。



出版「SHOKANKYO」

JCDの情報誌、機関誌。1972年から発行され、その時代の特徴が誌面に露出する「雑誌」でもありました。たとえばガエターノ・ベッジェが招聘審査員となりJCDデザイン大賞に妹島和世の「パチンコバーラー」が選ばれた1994年はJCDの激動の年でもありました。商空間デザインに大きな価値変動が生じつつあったのですが、その頃、騒々しかったのはSHOKANKYO誌も同じでした。商環境をめぐってあらゆるジャンルの論客の激論が交わされ、書店でも販売されたのです。(インタビューには、何と細川護国、西部邁、吉本隆明まで登場)この歴史は現在にもつながり、一般のデザイン誌にないユニークな情報誌として刊行されています。



Activities
活動

<http://www.jcd.or.jp/soda/top.html>
<http://www.jcd.or.jp/kukan/index.html>

教育支援
「Soda」

Soda 委員会では子供たちに空間デザインを紹介しデザインの楽しさを伝える活動を行っています。「Soda」とは Seeds of Design Award の略でデザインの芽を育てる意味を込めています。主に小学校の正規授業枠内で“お店のモケイ”を創る出前授業を実施しているほか、自治体や各種団体とタイアップして様々な空間デザインワークショップを行っています。これまで札幌から沖縄まで全国の小学校に伺ってきました。デザインの種が日本で芽吹くことを夢見て・・・。



他団体との協働
「空間デザイン機構」

空間デザイン機構は、JCD（一社）日本商環境デザイン協会+DSA（一社）日本空間デザイン協会+SDA（公社）日本サインデザイン協会+NDF（一社）日本ディスプレイ業団体連合会の4団体が相互協力し、次代を担う空間デザイン領域を発展させるため2005年に発足した連携組織です。「年鑑日本の空間デザイン」の40年にわたる刊行、多様な視点から空間デザインを発見する「KU/KAN 賞」の贈賞とシンポジウムなどを開催しています。



KU/KAN 賞は以下の方々に贈賞されました

- 2007 杉本貴志、(株)資生堂、(株)東神開発
- 2008 廣村正彰
- 2009 グエナエル・ニコラ、山本寛斎
- 2010 旭川市旭山動物園
- 2011 赤池学
- 2012 川久保玲



Members
正会員

<http://www.jcd.or.jp/information/01.html>

■ JCD 入会のご案内はこちらから <http://www.jcd.or.jp/admission.html>

会員からのメッセージ



理事長
長谷川 演

「デザイン」はまだまだできる。「デザイン」に何ができるのか。その力を信じ、探り、追求し、さらに社会へ表現し伝えます。一歩先へ。一緒に。「デザイン」は未来です。



副理事長 シンポジウム委員会委員長
窪田 茂

デザインの領域が広がり、世界が近くになっている今、デザイナーに求められる能力は多角化してきています。JCD はその時代を捉え、議論し、未来のデザインの可能性を探っていきます。



理事 デザイン賞委員会委員長
笠原 英里子

JCD は空間デザインの可能性を追求する場です。JCD はデザイナー同士の交流を深め刺激しあう場です。JCD は活動を通して社会に表現する場です。デザインの今を見つめ未来を語りましょう。



理事 Soda 委員会委員長
新藤 力

デザインは非常に個人的な作業です。それぞれがそれぞれの意思をもって、それぞれの世界を創造する。そんな“ひとり”が集まる全国組織だからこそできることがあります。



正会員
橋本 夕紀夫

クリエイティブな能力は伝播します。JCD は、それぞれが個性を持ったデザイナーたちの集まりですが、様々な交流を通して、自然にお互いの力を高めあう環境をつくりだしています。



正会員
中村 拓志

JCD にはいつも、驚きと閃きと喜びがあります。“デザインの力を信じる”という信念を持つ同志が集い研鑽する場であり、社会・公共へと繋がる基盤となっています。



正会員
米澤 研二

時代とともに変化するデザイン業界で、JCD は様々な活動や交流を通して、個々の視野を広げ、共有を誘発し、刺激を与えてくれる環境が、自然に生まれるところだと思います。



副理事長
小坂 竜

JCD は日本の空間デザインの可能性を未来へ、そして空間デザインの質を世界へ上げます。



理事 広報委員会委員長 / 空間デザイン機構理事
飯島 直樹

自分のデザインの成果を発表し、評価が問われる中で新たな知識や情報を得る。デザイン力を向上させる。社会に貢献する。そうした機能団体として、JCD は皆さんを応援します。



理事 国際委員会委員長
武石 正宣

普段の仕事を個々で進めるだけでなく、自分たちの職能を通じてインテリアデザインを考え、デザインに対する包括的な視線を持つためにも、JCD に加入する事はとても良い機会になります。



正会員
近藤 康夫

一人、静かにシングルモルトをあけるのもオツなものですが、たまには冷えた炭酸割のハイボールで楽しく仲間と飲むのも一興かと。そろそろデザインを着に語り考える時間が必要な時かもしれません。JCD はそういう場を提供してくれる団体です。



正会員
小泉 誠

時代とともにデザインの役割が変動する中、デザインを緩やかな生業ではなく、強度のある活動として実践をしていきたい。そのためには気迫や心意気が寄り添う環境が必要なんだと思う。



正会員
グエナエル・ニコラ

商環境がいろいろな意味で多様化する中、自己のデザインの追求に限らず協会の活動の中で全体としての意義を考える、また他社の活動を学ぶ事は大変参考になると思います。



正会員
丹羽 浩之

商環境は時代の流れ、経済状況によって求められる要望、空間、用途などめまぐるしく変化し続けている。そんな状況でも次の時代を見出すデザインの力を率直に語り合える。そんな場所がJCDです。

Members
賛助会員

<http://www.jcd.or.jp/sanjo/sanjyo.html>

■ 賛助会員入会のご案内はこちらから <http://www.jcd.or.jp/admission.html>

全国賛助会員

アイオーシー株式会社
旭中部資材株式会社
株式会社アベルコ
株式会社イリア
株式会社エイムクリエイツ
株式会社遠藤照明
エスケー化研株式会社
株式会社 LCI JAPAN
株式会社岡村製作所
カリモク家具株式会社
キーノート株式会社
株式会社キタガワ工芸
株式会社キノシタ
株式会社京和
株式会社キングスメンプロジェクトジャパン
コイズミ照明株式会社
一般社団法人再開発コーディネーター協会
株式会社サカイ
三協立山アルミ株式会社
株式会社サンゲツ
株式会社サンポール

四国化成工業株式会社
シマダアセットパートナーズ株式会社
昭和フロント株式会社
株式会社スペース
DN ライティング株式会社
大光電機株式会社
株式会社タジマ
立川ブラインド工業株式会社
株式会社丹青社
株式会社 TN コーポレーション
チャンネルオリジナル株式会社
TOTO 株式会社
株式会社土井／あかりや
東京木材企業株式会社
株式会社トッパン・コスモ
東リ株式会社
株式会社店研創意
株式会社中川ケミカル
ニチエ株式会社
株式会社ニッシンイクス
株式会社ニップコーポレーション

一般社団法人 日本能率協会
株式会社乃村工藝社
パナソニック株式会社 エコソリューションズ社
株式会社ハナムラ
日の出工芸株式会社
パブリック株式会社
BC ウッド
ブルーウェーブテクノロジーズ株式会社
不二サッシ株式会社
株式会社 藤田建築
フルテック株式会社
ブレイリーホームズ株式会社
株式会社ベル・ファニチャー
株式会社望造
ホーコス株式会社
ホシザキ東京株式会社
マックスレイ株式会社
株式会社マルゼン
株式会社リバコトレーディング
リビエラ株式会社
株式会社ロイヤル

北海道支部賛助会員

株式会社ウイズライト
株式会社遠藤照明 札幌営業所
株式会社サンゲツ 札幌店
サンファシリティアーズ株式会社
大光電機株式会社札幌支店
日の出工芸株式会社札幌支店
ホシザキ北海道株式会社
株式会社ダイナワン 札幌営業部
株式会社ユーワ

東北支部賛助会員

オーデリック株式会社 仙台営業所
株式会社エムアイ
株式会社遠藤照明 仙台営業所・ショールーム
大光電機株式会社 仙台支店
株式会社ダイナワン 仙台営業所
株式会社タジマ 仙台営業所
株式会社花森
ホシザキ東北株式会社

関東支部賛助会員

アルティ株式会社
アルプス株式会社
インターフェースジャパン
ウッド建材株式会社
株式会社大川工務店
株式会社オーツー QUON TOKYO

株式会社オフィス空間
桐野建設株式会社
株式会社クラマス TK. B
株式会社 GLORY
株式会社 CROWN
株式会社 SIXINCH. ジャパン
株式会社シンクロ・フード
ソリュート株式会社
Soranna Avenue 株式会社
中愛株式会社
有限会社 Tommy's Works
株式会社ドラフト
西澤工業株式会社
株式会社 NENGO
株式会社博報堂
有限会社原田左官工業所
株式会社日吉屋
株式会社ブラン・ドゥ・モトハシ
株式会社本間工芸
株式会社ミネルバ
みはし株式会社
株式会社ユニオン
YKK AP 株式会社
株式会社和興

中部支部賛助会員

大光電機株式会社名古屋支店
高桑電機株式会社
株式会社タップスピトウ
株式会社パウハウス丸栄
ヤハギ緑化株式会社

関西支部賛助会員

エヌ・エス・ケーニシダ工業株式会社
オトミカ
株式会社キヌガワ
クリヤマ株式会社
シンコー株式会社
株式会社デビス
ニチエ株式会社
日本インシュレーション株式会社

中国支部賛助会員

有限会社環創作工房
大光電機株式会社 岡山営業所

四国支部賛助会員

株式会社サンゲツ 高松営業所
大光電機株式会社 高松営業所
宮地電機株式会社 市場開発室

九州支部賛助会員

大光電機株式会社 福岡支店
専門学校 九州デザイナー学院

沖縄支部賛助会員

株式会社遠藤照明 九州営業部 沖縄営業所
シンコー沖縄株式会社
TOTAL・INTERIOR・DESIGN・AFTER
有限会社ワールドスクリーン